

ツバメ

大きさの
めやす



あたま
頭からせなか
お
尾まで黒



おでこのどはあか

ほくの大きさは17cmくらいです。

おなかはしろ

はじめまして！
ツバメです。

お
尾は切れこみがあって
ふたつに分かれている

ほくのこえ
声みんなにはどう聞こえるかな？

ビチュビチュビ"リリリ"...

にんげん
人間のことはにしてみると、

むしく ちゆく
「虫食って、土食って、しぶーい」って言ってるように聞こえるよ。



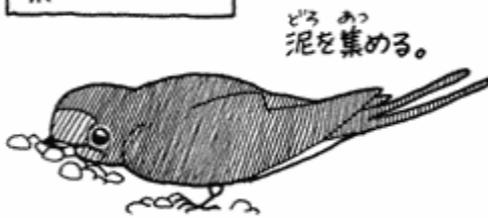
ツバメさんのお話

昔からツバメと人は大の仲良しだ。人が家をつくり、
 が軒先に巣をかける。人が出入りするので、天敵の
 やイタチやヘビが近寄らないからだ。人の出入りが多い
 商店などは、もっとも安全な場所だ。でも、最近では問題がある
 んだ。田んぼや湿地が埋め立てられ、川や用水がコンクリートで
 固められる。巣をつくる泥が集めにくいし、食料の昆虫も少な

い。そのうえ、木造の家がへって、モダンな家が多くなっ

た。ツバメは泥と枯れ草を自分の唾液(つば)で混ぜて、壁にくっ
 けて、巣をつくる。壁がピカピカなツルツルでは、すぐ落ちてしまう。

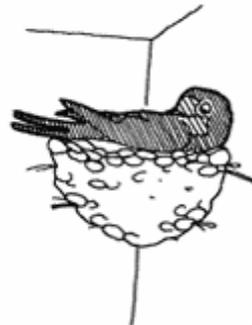
巣のつくりかた



泥を集める。



泥と枯れ草を唾液で混ぜて、壁にくっつける。



できあがり!

落ちないように補強してやった巣を見かけるよね。泥が少ない

大都市では、子供が入りきらない小さな巣もあるらしいよ。

人の生活はどんどん便利になるが、ツバメなど生き物の

くらしはどうだろうか? みんなで考えてみよう。

みんながほくを見かけるのは、ヒナを育てているときだよね。

その時は、巣を中心に家族で生活しているんだ。

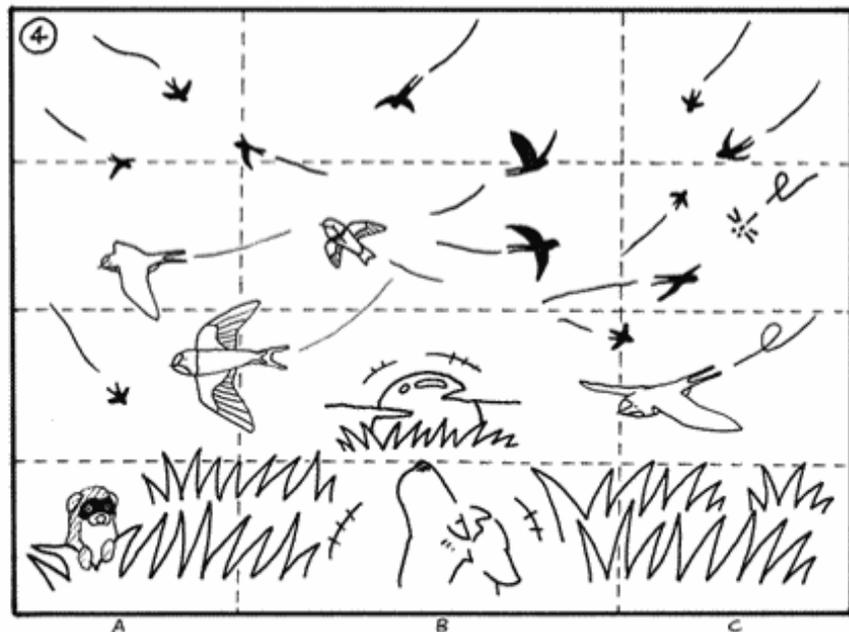
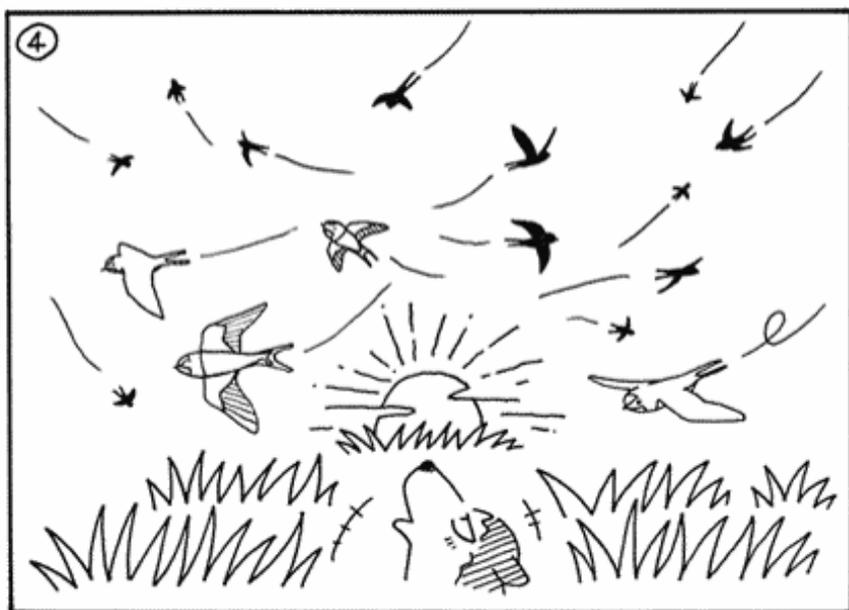
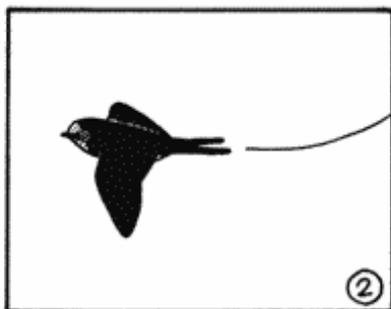
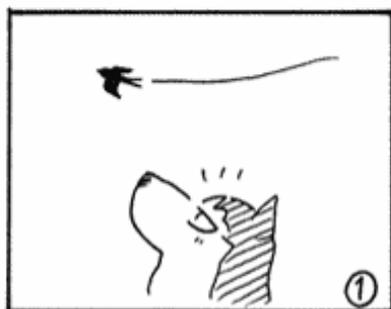
でも6月の終わりころに、巣立った若鳥たちは巣をはなれて、河原のアシ原などに集まって生活するようになるんだ。

アシ原はツバメの『ねぐら』。鳥が寝る場所のことを『ねぐら』とよぶんだよ。

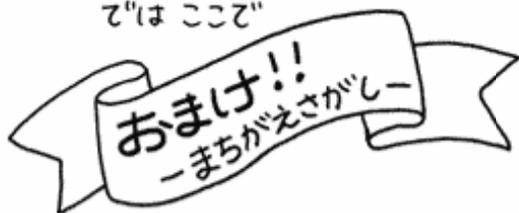
8月も終わりのころになると、親ツバメや新しく成長した若鳥もねぐらに集まってきて、

何千、何万羽の群れになるんだよ。

秋...そろそろ渡りがはじまるんだ。



では ここで



右上の2つの④の絵には、ちがうところが6つあるよ！さがしてみてね。



お知らせ

9月に行われる「ツバメのねぐら観察会」では、渡り前のほくたちに会えるよ。みんなの家のまわりでいつも見なれたほくたちだけど...不思議なツバメの世界へ!!